

研修報告書 No18

聖マリアンナ医科大学 森谷圭佑研修医

研修施設：佐川町立高北国保病院

四万十町国保十和診療所

- ① 県外在住医師から見た高知の地域医療の状況
- ② 研修内容に対する意見
- ③ 今回の臨床研修で得たと考えられるもの

① はじめに1か月という短期間で医療状況を正確に把握するのは困難であったのが率直な感想である。しかし微力ながら実際、研修を行った上で実感した事や経験した事を踏まえ、述べたいと思う。

全国的に地域により医療格差があるのは事実であり、医療水準の一定化を図ろうとする試みは医師不足だけでなく、看護師など医療従事者不足をはじめとした様々な問題のため困難であると考えられている。特に過疎地域にはこれらの問題は顕著であり、各都心部と比較して医療格差があるのは否めない。高知県もまた例外ではないと思われる。

その実状として高知県は人口あたりに対する医師数及び病床数の割合が多いが、ベットあたりの医師数は少ない。全国的に療養病床数が多く、そのため平均在日数も長いことが一因であろう。また医師の割合は市内中央に集中しており、それ以外の医療圏では医師不足の問題が顕著である。

少子高齢化、小児科、産婦人科医師数が少ないことから、周産期死亡率が全国的に高く、少子高齢化に拍車をかけ、それは純粋に若手医師数の減少にも繋がってくる。

高知市外では仕事がなく、若年層は市内または県外へ出向くため、介護サービスを受けている後期高齢者の多くが一人暮らしであることが目立つ。そのような状況は家族が迎え入れる事で解決できるのではと疑問に感じていたが、後期高齢者が生活環境を一変させると認知症の発病または増悪が懸念され、実際そのような状態に陥ってしまい、会話の減少や慣れない土地での生活は認知症の **risk factor** となり得る。東北大震災での影響で放射能漏れが露呈し、その周辺住民は避難せざるを得ない状況であった。東京近辺、または関東周辺に移住した高齢者に認知症の発病や増悪があったのは記憶に新しい。

私が研修させて頂いた病院は高知市内より車で約1時間の佐川町という場所にあり、医療圏としては圏外であり、病床数は100程度である。介護老人保健施設、療養型施設病棟も兼ね備えた病院であり、地域周辺住民の健康を担う中核病院である。高齢化率は32.1%と高齢者の割合が高い。常勤医は8人であり、ベット数あたりでは少ない。大学病院とは異なり常勤としての専門医は整形、産婦人科しかいない。内科は総合診療内科であり、細分化されていない。

医療形態は超急性期疾患を扱うことは稀であり、亜急性期疾患をはじめとして、慢性疾患が大体を占める。

このような地域背景により医療形態も異なってくる。通院できない患者は、月1回の出張にて

開院される附属診療所で加療を受けることになる。また佐川町とその周辺の越知町及び仁淀川町は高吾北地域といわれ、7つの病院と19の診療所、8つの歯科診療所でこの地域の医療を担っている。

中央圏外での医師不足の問題はその土地環境や施設の状態（医療設備の不十分）の見直しと、中央医療圏での派遣可能レベルまでの絶対数の確保が必要となってくる。また専門性に特化している医師より総合内科医の方が需要に見合っている。そのためには魅力ある医療形態であることが望まれるのではないかと考えられる。

② 研修は有意義な1か月間であった。内容としては病棟管理と超音波検査（心エコー、腹部エコー）を基本的業務に加えて、毎日何かしらのイベントが組み込まれていた。訪問診療・看護、デイセンター・ケアへの訪問、百歳体操への参加とミニ講演、僻地で研修、病院内の各部署での見学・講義（整形外科回診・外来、糖尿病教室・外来、薬剤部、栄養管理部、透析室、リハビリ部）、一週間の検食、診療所での地域診療など大学病院や市中病院での研修では決して経験出来なかったであろう事を経験出来、大変貴重であった。

③ 今回の研修で学べたのは特に介護・福祉サービスの役割や現状である。個々の生活環境は多様であり、医療、介護サービスもそれに基づき様々である。研修地域は一人暮らしの高齢者が多く、入院患者も6-7割を占めている。退院時にはケアマネージャーの退院前自宅訪問があり、段差を取り除く等のバリアフリーを導入して退院調整をしていく。勿論、市内をはじめどの地域でも同様の事はあると思われるが、研修地域はその割合が明らかに多いと感じた。また四万十町にある十和診療所での僻地研修をしたことにより、地域による医療の役割が明確になった。入院施設がないため、救急患者は小一時間離れた入院施設のある病院へと搬送される。患者が一刻を争う際にはヘリ搬送も行うという。やはり時間的ロスが多いため、間に合わないケースが多々あるという。しかし患者はほぼ顔見知りであるため本当に意味での地域密着型医療であると実感した。